

大阪・万博 2025。ポルトガルが日本で創造的かつ革新的な国としてのイメージを刻む

Expo 2025 Osaka（大阪・関西万博）は、ポルトガルの参加が新たなビジネス機会の扉を開くことで幕を閉じました。

この世界的なイベントにおける国の存在感の成功は、6か月にわたる集中的なコンタクトの非常にポジティブな評価から裏付けられています。ポルトガル館には 230 万人以上の来場者があったと報告されています。

本参加を企画・実施したのは AICEP – Agência para o Investimento e Comércio Externo de Portugal（ポルトガル貿易・投資庁）で、ポルトガル館は、経済・外交・文化の真の舞台となりました。510 の国内機関が関与し、館内のショップおよびレストランを通じて直接的な取引額は 450 万ユーロに達しました。

さらに、400 件のイベントが開催され、55 万人以上の参加者があり、65 か国から 210 の国際代表団を歓迎しました。万博期間中には、国連事務総長 António Guterres、欧州理事会議長 António Costa、東ティモール大統領 José Ramos-Horta など国際的要人の訪問もありました。

また、ポルトガル政府の主要なメンバーも来館しており、首相 Luís Montenegro、外務大臣 Paulo Rangel、経済・領域統合大臣 Castro Almeida の訪問は、ポルトガルのメッセージの重要性をさらに強化しました。

経済・領域統合大臣の Castro Almeida 氏は、「ポルトガルの万博 2025 大阪への参加は、我々の国際的プレゼンスを強化し、企業や機関にとって具体的な機会を創出しました」と述べています。この文脈において同氏は、「我々が残したレガシーは、日本との将来の協力および経済発展に向けた優れた基盤を構築しました」とも述べています。

そして AICEP 会長の Madalena Oliveira e Silva は次のように強調しています。「ポルトガルの存在が企業、機関、そしてポルトガルブランドに対して可視性と機会を生み出しました。大阪での参加は、輸出とイノベーションを促進する戦略的な機会となりました。極めて要求水準の高い日本市場において、投資家および意思決定者に対してポルトガルのイメージを確立することができたと思っています。そして、ポルトガル企業にとってさらに多くの機会が生まれると信じています。」

プレスリリース PORTUGAL NA EXPO 2025



Kengo Kuma 王設計のポルトガル館は、訪問者に「“海”への没入」を促し、象徴的に海の一片を万博会場へと運びました。ポルトガルと海との歴史的な関係、そして約 500 年にわたる日本との結びつきを背景に、この館は万博のテーマ「未来の社会をデザインする、わたしたちの暮らしのために」に応えるものとして展開しました。館の特徴として、再利用された数千本の海洋ケーブルや網が使われ、日本の学校へ新たな生命をもたらす素材としても計画されており、ポルトガルが大阪に残したレガシーを象徴しています。

ポルトガル館の Comissária-geral（総括責任者）である Joana Gomes Cardoso 氏は次のように述べています。「ポルトガル館は、文化間の出会いと対話の場でした。海を出発点として、私たちは地域、企業、芸術家、高等教育機関の最高を世界に示しました。文化・経済・科学・学術の道を切り拓き、万博後も命を持って存続するものとなるでしょう」。

このポルトガル館は、テーマ「“Oceano, Diálogo Azul”」により「ベスト・テーマ概念賞」を受賞し、また「ベスト・外観建築賞」「ベスト・プレゼンテーション賞（財団：Fundação Oceano Azul 提供動画“O Ponto de Vista do Oceano”）」では銅賞を受け、さらに「ベスト・ミディウム館」および「ベスト・マスコット」では4位入賞という国際的な評価を得ています。

ポルトガル館は、「太陽と風」に開かれた“生きた構造”として設計され、海との結びつきを反映する空間となりました。館内には、国産品のショップ、ポルトガル料理を提供する「Mar de Portugal」レストラン、パフォーマンスアーツ用エリア、科学・イノベーション・文化・持続可能性に関わる展示エリアが統合されました。

ポルトガルの万博 2025 大阪参加の財務執行は、承認予算を完全に遵守し、逸脱なく、公契約・内部統制の基準を満たしました。この厳格な予算管理は、AICEP が公共資源の適切な運用および企業とポルトガルブランドに対するインパクトの最大化にコミットしていることを強化します。

2025年10月